



中津ロータリークラブ週報

2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3383回 2024年10月10日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	46名	欠席者	事前:富部会員(東龍IAC)
	出席対象者数	45名	席	井上会員、柿内会員、川篤真之会員、松下会員、三重野会員、峯中会員、村上会員、永岡会員、重本会員、白石会員、高津会員、恒廣会員、山口会員、山本昌豊会員、山本洋一郎会員
	出席数	30名	者	
	出席率	66.67%	(15名)	
3380回の修正	出席率	80.00%	メイクアップ	安藤会員、末永会員(東龍IAC)、藤富会員、原岡会員、永岡会員(山形南)、日高会員(中津中央)、池田会員(Eクラブ)
	メイクアップ	7名	アップ	
	修正率	82.22%	欠席者	井上会員、松下会員、峯中会員、中山会員、里見会員、高津会員、山口会員、阿南会員
来訪者	三村彰吾ガバナー、西山晃史地区幹事(熊本りんどう)、武内眞司ガバナー補佐(日田)、瀧満バストガバナー(中津)		今週の歌	君が代 奉仕の理想

●会長の時間〔佐藤慎也会長(中津平成)〕

本日は中津3クラブ合同ガバナー公式訪問例会です。3クラブを代表してご挨拶いたします。

三村ガバナーは、世の中が目まぐるしく変化する中、ロータリーも変化することが必要であり、変化するためにはまず、今のロータリーを知ることが不可欠です。その上で未来を考え、今後の日本、世界を背負って立つ若者の未来を考えていこうという想いのもと「寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう」をスローガンに掲げています。そして当地区でははじめて年4回のRLI(ロータリーリーダーシップ研究会)を実施しています。

中津RCは伝統と格式の中で社会の変化に合わせた発展を目指しています。中津中央RCは今期50周年を迎え、熱い想いで活動しています。中津平成RCは「明るい未来へと続く、魅力あるロータリークラブに」をテーマに活動しています。

本日は三村ガバナーよりガバナーアドレスをいただきます。どうぞよろしく願いいたします。



●幹事報告〔佐々木裕作幹事(中津平成)〕

- ・例会変更 宇佐八幡
- ・週報受領 熊本平成、湯布院、中津
- ・その他回覧 ポリオデイトシャツ申込書、ガバナー月信、RI日本財団室ニュース、中津商工会議所ニュース 中津RC11・12月プログラム、ロータリーリーダーシップ研究会案内、能登半島豪雨災害被災地への対応について

●出席報告(中津平成、中津、中津中央)

●ニコニコボックス

〔三村彰吾ガバナー〕

〔西山晃史地区幹事〕

●ガバナーアドレス

三村彰吾ガバナー(熊本りんどう)

2024-25年度RI第2720地区のスローガンは「寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう」です。



これを踏まえた上での2024-25年度の地区の活動重点項目です。

①ロータリーのことをもっと知ってもらおう

1) ロータリーの今をロータリアンに知ってもらおう

先ほども述べましたように今のロータリーをまずは知っていただきたい。特に会長エレクトの皆様にはこの機会にできるだけ勉強していただき、クラブの皆様にご伝えてください。そのために次年度は熊本2回、大分2回、計4回のRLIを企画しております。RLIの4パートを1年

で行うのは我が地区では初めての試みになります。参加された方はおわかりになると思いますがロータリーのことを学ぶ大変良いプログラムだと確信しておりますので是非皆様ご参加ください。

2) ロータリーのことを社会に知ってもらう

これにつきましてはいろいろな方法があると思います。まずは皆様のクラブで行っている奉仕活動を他のロータリアンやロータリーファミリー、そしてロータリアン以外の方に知ってもらいましょう。そうすることによってロータリーを広く認知してもらい、興味がある人や共感した人が入会する可能性にもつながります。会員が増えるとより良い奉仕活動ができるでしょうし、奉仕の好循環が生まれることでしょう。

②若者と繋がり若者のことを考えよう

1) ロータリーの青少年プログラムに参加しましょう

国際ロータリー第2720地区の青少年プログラムとしてインターアクト、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) があります。たくさん素晴らしい若者たちと交流する機会を持ち、今の若者の思いや希望を聞きましょう。そうすることで今後の未来が見えてくるかもしれません。

2) 米山記念奨学生と交流を持ちましょう

ロータリー米山記念奨学会は留学生の優れた学業の達成を支援し、同時にカウンセラーや世話クラブとの交流を通じ、ロータリー精神を学び、国際理解を深め日本と母国との懸け橋となるなど国際親善に尽くす人材を育てることを目的としています。

是非、米山記念奨学生を卓話にお呼びください。素晴らしい交流ができると思います。そして是非世話クラブになってください。

3) ローターアクトについて考えましょう

2019年の規定審議会でローターアクトクラブが正式に国際ロータリーに加盟することになり、国際ロータリーはロータリークラブとローターアクトクラブの連合体ということになりました。しかしながら、ローターアクトクラブに対しサポートは必要と考えます。そのため地区組織としてローターアクトサポート委員会を設立しサポートを続けようと考えています。

また、ロータリー財団の補助金事業についても環境を

整備しようと考えています。是非皆様もご理解ご協力お願い致します。

③ロータリー財団を理解し活用しよう

1) ロータリー財団のことをもっと知ってもらう

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。ロータリー財団はロータリーの活動の根幹を担っていると私は考えます。少し複雑ですが是非勉強してください。

2) ロータリー財団に寄付をしましょう

非営利組織であるロータリー財団は、ロータリー会員をはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。寄付はロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。寄付の種類もさまざまです。

3) 補助金事業を行いましょう

ロータリー財団の補助金は、クラブや地区が提唱するさまざまな奉仕プロジェクトのほか、奨学金や研修を支えています。補助金の種類には地区補助金、グローバル補助金、災害救援補助金、大規模災害補助金があります。今年度はグローバル補助金に挑戦してみてください。

④ポリオ根絶をさせよう

1) ポリオについてもっと知ってもらう

ロータリーはポリオ根絶を組織の最優先項目とし、1985年にポリオプラス・プログラムを立ち上げました。世界ポリオ根絶推進活動のパートナー団体との協力を開始した1988年には、125ヶ国で35万件以上の発症が確認されていましたが、以来、約30億人の子どもにもポリオの予防接種を行い、発症数は99.9%減少しています。2023年における発症はアフガニスタンとパキスタンの2国だけとなり野生株の発生は12件になりました。本当にもう少しです。

2) ポリオデーのイベントを行いましょう

10月24日は世界ポリオデーです。その前後でポリオのイベントの企画をお願いします。クラブ単位、グループ単位で是非盛り上げていきましょう。

●例会のご案内

10月23日(水) 特別休会

10月30日(水) ゲスト卓話 米山奨学生
イステシャム・ファーハン氏
(立命館アジア太平洋大学)

11月6日(水) 祝日休会



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909

E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL <https://www.nakatsu-rc.com>

例会 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長/伊藤敏宏 幹事/和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長/三重野玉江